

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学校	教科	種 目	学年
103 - 224	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
231 いいずな	CⅡ 723	New Rays English CommunicationⅡ		

1. 編修の基本方針

この教科書を通して、多文化共生時代を生きるために求められる生徒一人ひとりの「たくましさ」と「しなやかさ」を育てることを編修の基本方針としました。

たくましさ：自分で考え、判断し、行動する力（自己表現力）

しなやかさ：異なるものと向き合い、協働を通してさまざまな問題乗り越える力（対話力）

本教科書では、①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体的かつ対話的に学習に取り組む態度」の3つの観点を通して、「たくましさ」と「しなやかさ」という2つの資質を育てることができるようになりました。

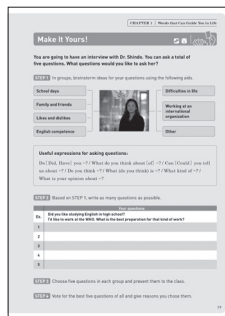
①「知識・技能」の観点（第1号）

- ・英語表現するための語彙力、文法力、慣用表現力を育てる。
- ・英語の言語資源を使って、さまざまなタスクを行う力を育てる。
- ・英語でのアウトプット（スピーキングとライティング）とインプット（リスニングとリーディング）のためのスキルを鍛える。

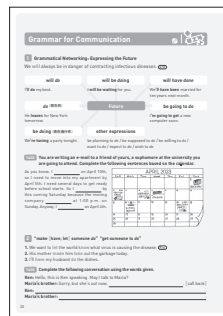
➡英文を読むだけで終わらせるのではなく、本文で得た情報や文法などを使ってさまざまな表現活動を行います。さらに Vocabulary Networking では、本文に出た語句とその関連表現を覚えることができます。



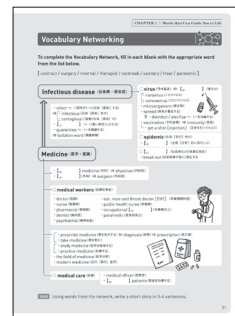
Recap & Retell



Make It Yours!



Grammar for Communication



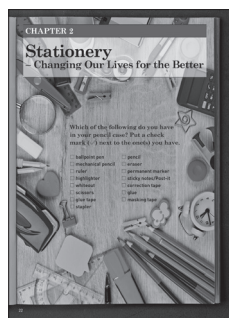
Vocabulary Networking

②「思考力・判断力・表現力」の観点（第4号、第5号）

- ・問題を把握し、「何ができ」「何をすべきか」を構想する状況把握力を育てる。
- ・物事を論理的に思考する力を育てる。
- ・現象を分析し、傾向性や因果関係などを見抜く分析力を育てる。
- ・大きな問題の中から本質的なリサーチ・クエスチョンを引き出す問題発見力を育てる。
- ・英語での事物描写、比較記述、物語展開、会話管理などを通して、自己表現力・対話力を育てる。

➡CHAPTER 導入ページのデザインを本文の内容や形式に合わせて変えました。導入ページを見てどのような内容か推測してから読むことができます。また、本文の下にある💬マークの発信 QUESTIONS に答えることで、

話の展開や問題をとらえたり、本文の内容に関して自分の意見を伝えたりできるようになります。



CHAPTER 導入ページ



本文ページ

発信 QUESTIONS

1人で考える (think)

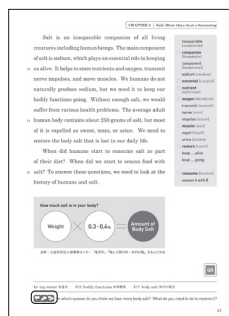
2人で話す (pair)

複数で話す (share)

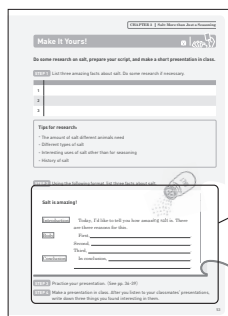
③「主体的かつ対話的に学習に取り組む態度」の観点（第2号，第3号）

- ・「なすべきこと」について行動計画を立て、それを実行する力を育てる。
- ・他者との協働を通して新たな可能性を創り出す共創力を育てる。

→本文の下にある マークの質問をペアまたはグループで行うことで，他者と話し合って答えを導き出す実行力を養います。また，Make It Yours! では段階的に他者と協働して行う活動を入れました。



本文ページ



Make It Yours!

Make It Yours! の活動例

- ・スピーチ
- ・プレゼンテーション
- ・ショーアンドテル
- ・ディベート
- ・翻訳
- ・アクトアウト
- ・講義ノートをまとめる

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
CHAPTER 1 Words that Can Guide You in Life WHO 医務官の進藤奈邦子氏がなぜ医師を目指したのか，さらに，なぜ危険な現場で目に見えない病原菌と闘い続けるのかを読み取る。	夢をあきらめずに追いかけていれば，「知恵の言葉」やよき指導者に会うことができるという進藤氏のメッセージを読むことで，職業や進路を考えるきっかけとした。（第2号）	pp.8-21
CHAPTER 2 Stationery — Changing Our Lives for the Better 私たちにとって身近な文房具の開発や発展の歴史を読み，文房具の未来について考える。	私たちが毎日使っている文房具には，日本のメーカーや開発者がさまざまな工夫をこらしてきたことを知り，我が国のものづくり文化のすばらしさを知る。（第5号）	pp.22-35
CHAPTER 3 Salt: More than Just a Seasoning 塩は人間を含む生物にとって生命維持に欠かせないものである。生物と塩の関係について，生物の進化をさかのぼって考える。	身近な食材である塩を通して，生物の進化や人体の不思議，取り過ぎによる病気などについて考えることで生命を尊ぶ態度を養う。（第4号）	pp.40-55

CHAPTER 4 The Story of Holly Butcher	今、生きている瞬間を大切にしてほしいというホリーさんのメッセージを読むことで、自分や他者を大切にする態度を養う。(第3号)	pp.56-71
27歳の若さで亡くなったホリーさんの最後のメッセージを読むことで、私たちの日常の出来事がいかに価値ある、かけがえのないものかを実感する。		
CHAPTER 5 Welcome to Costa Rica: An Invitation to Ecotourism	コスタリカのエコツーリズムの取り組みや課題を読むことで、人間が地球環境を守りながら、どのように暮らし、生きていくのかについて考える。(第4号)	pp.72-87
エコツーリズムの定義を読み、発祥の地であるコスタリカでどのような活動が行われているかを知る。		
AUDIO-FOCUSED READING The Empty Pot	花の種を育てられなかったことを正直に話した少年を通して、正義と責任を重んじる態度を養う。(第3号)	pp.92-99
皇帝からもらった花の種をめぐるお話を読む。		
CHAPTER 6 The World Is Not So Simple — A Lesson from the Worldwide Bestseller, <i>Factfulness</i>	<i>Factfulness</i> に書かれたギャップ本能、ネガティブ本能、直線本能を知ることによって、世界の問題を異なる視点から見る態度を養う。(第1号)	pp.100-115
<i>Factfulness</i> を紹介した文章を読み、どのようなデータを使って、どのように相手に伝えることが物事や世界情勢の正しい理解につながるかについて考える。		
CHAPTER 7 The Psychology of Everyday Experiences	社会心理学が私たちの社会的交流を促進するものであることを知ることによって、自他の敬愛と協力を重んずる態度を養う。(第3号)	pp.116-131
日常のさまざまな例を通して、私たちの行動や心理の多くには社会心理学の理論に基づいた理由が存在することを考える。		
CHAPTER 8 An Ainu Girl Named Yukie	1つの国の中で多様な民族、多様な文化が共生するとはどういうことかを考える。また、世界の少数民族や少数言語の問題について関心を持つ。(第5号)	pp.132-149
滅びつつあったアイヌ語を守るために奮闘したアイヌの少女知里幸恵さんを通して、アイヌの伝統・文化・言語の豊かさを知る。		
CHAPTER 9 The Miracle of the Abu Simbel Temples	アブ・シンベル神殿を救済するための国際的な取り組みによって、世界の貴重な文化遺産を後世に残すための「世界遺産」が創設されたことを知り、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。(第5号)	pp.154-171
1960年代に水没の危機にあったアブ・シンベル神殿を救うために各国が協力し、奇跡のプロジェクトが行われたことを知る。		
CHAPTER 10 Physics Goes a Long Way	物理学の応用が私たちの日常生活に大きな影響を及ぼしていることを知り、社会の発展に寄与する態度を養う。(第3号)	pp.172-187
ミチオ・カク氏のスピーチを通して、なぜ彼が物理学に興味を持ったのか、物理学にはどのような可能性があるかなどを知る。		
APPRECIATIVE READING The Bracelet	生徒と先生の交流について話し合うことで、豊かな情操と道徳心を培う。(第1号)	pp.188-194
ある生徒と先生の心温まる交流を読む。		

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

① 高校での英語学習のサポート

- ・小学校・中学校との接続および高校で学習した文構造・文法事項を定着させるために、Grammar for Communication ではこれまでに学習した文構造・文法事項をネットワークで示しました。
- ・本文横の新語のうち、ぜひ覚えておきたい重要な語を太字にし、チェックマークを付けました。中学までに学習していることが多い語でも、定着していないと思われる語は新語扱いにしました。
- ・正課に入る前に、「EIJ を使って語彙力と表現力を高めよう」のコラムを入れました。表現力を高めるための方法を紹介しています。
- ・課の間に Skills for Presentation [Debate-in-Discussion, Outlining] のコラムを入れ、それぞれのポイントを解説しました。

② 主体的な学びのための工夫

- ・新語・イディオムや本文の音声教科書の二次元コードを通して無償で利用できるようにしました。教科書の音声をいつでも聞くことができます。
- ・題材の関連動画も教科書の二次元コードを通して見ることができます。題材で取り上げた人物の生の声などを見ることで、本文をより深く理解することができます。
- ・題材の背景知識や発展情報を **FYI** のマークを付けて示しました。学習者のさらに知りたいという意欲に応えます。
- ・巻末に Expressions for Writing, Discussion, and Debate のコーナーを設け、ライティング、ディスカッション、ディベートに必要な表現をまとめました。

③ 題材の選定

- ・性別や人種、特定の世界観や宗教に偏らないように努め、広いものの見方ができるように配慮しました。
- ・題材の内容は、生き方、食文化、生物多様性、心理学、言語、国際協力、物理など、さまざまな分野から選びました。
- ・題材の形式はエッセイ、説明文、対話文、物語などさまざまな形式を取り入れました。さらに説明文は雑誌記事、パンフレット、入門書、旅行ガイドなど、さまざまなスタイルを取り入れました。

④ 環境への配慮

- ・管理された森林資源を使用するなど、再生可能で環境にやさしい原料や製法で作られた用紙を使用しています。
- ・植物由来の油、およびそれらを主体とした廃食用油等をリサイクルした再生油を含んだ植物油インキを使用しています。

編修趣意書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時間数表)

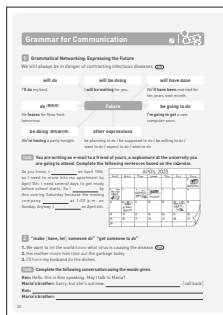
受理番号	学校	教科	種目	学年
103 - 224	高等学校	外国語	英語コミュニケーションⅡ	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教科書名		
231 いいずな	CⅡ 723	New Rays English CommunicationⅡ		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

(1) 高等学校外国語科の目標を実現するための工夫

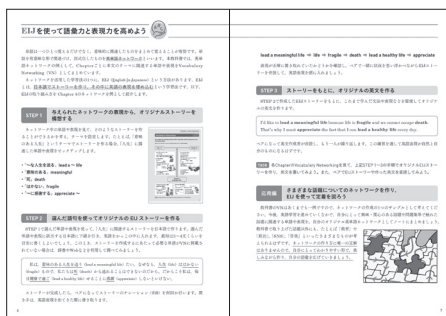
① 英語の音声や語彙, 表現, 文法の理解を深め, 実際のコミュニケーションにおいて活用するために

- **Grammar for Communication** では, すでに学習した文法項目をネットワークでまとめました。さらに, 文法を使って, さまざまな表現活動を行います。



Grammar for Communication

- 語彙力, 表現力を高めるために, **EIJ** を使って語彙力と表現力を高めようのコーナーを冒頭に設けました。英単語ネットワークを活用して, オリジナルの英文を作る方法を紹介しています。

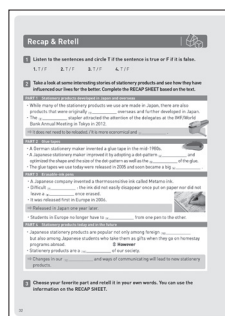


EIJ を使って語彙力と表現力を高めよう

- 話し手や書き手の意図を的確に理解するために, 本文ページ下に **Comprehension Check** の質問を設けました。また, 本文後の **Recap & Retell** のコーナーでは, さまざまな形式の問題で話し手や書き手の意図をまとめます。さらに, まとめた情報を使って自分の言葉で本文の内容を伝えます。



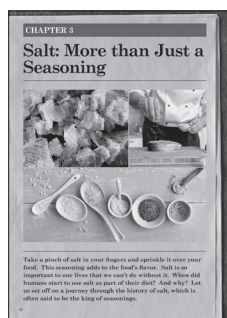
本文ページ



Recap & Retell

② 実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況に応じて適切に活用するために

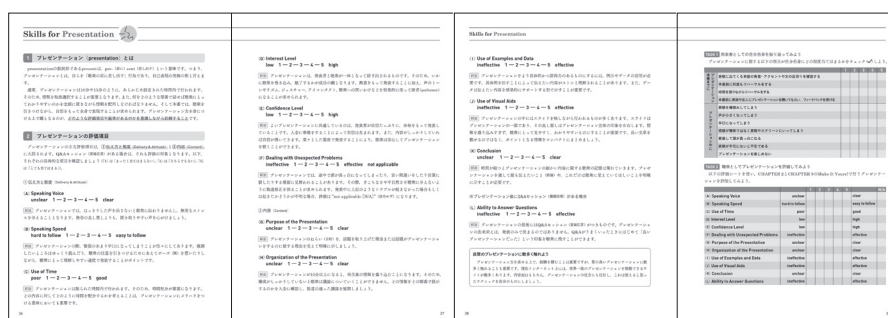
- 実際のコミュニケーションで使われるさまざまな形式・ジャンルの英文を取り入れました。また、本文の内容や形式に合わせて **CHAPTER 導入ページ** のデザインを変えました。



CHAPTER 導入ページ

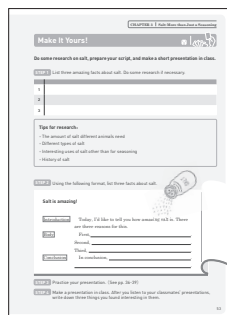
形式の例: エッセイ, 説明文 (雑誌, パンフレット, インターネット, スピーチ, プレゼンテーション), 対話文, 物語文
ジャンルの例: 生き方, 日常, 食文化, 生物多様性, データ, 心理学, ことば, 国際協力, 物理学

- プレゼンテーション, ディベート, ディスカッション, ライティングの手順や評価項目, 注意点などを **Skills for Presentation [Debate-in-Discussion, Outlining]** にまとめました。

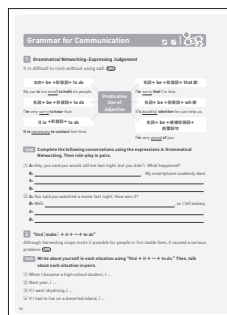


Skills for Presentation

- 目的や場面、状況に応じて適切に活用するために、本文後の **Make It Yours!** と **Grammar for Communication** のコーナーを設けました。**Make It Yours!** では本文で学んだことを使って、スピーチ、プレゼンテーション、ポスター作成などさまざまな活動を行います。**Grammar for Communication** では本文に出てきた文法項目を使って、さまざまな表現活動を行います。両コーナーとも、対応する 4 技能 5 領域のマークを入れました。



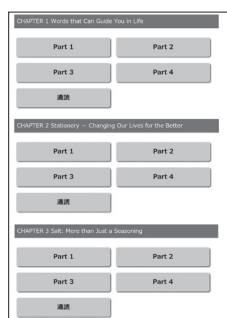
Make It Yours!



Grammar for Communication

③ 主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図るために

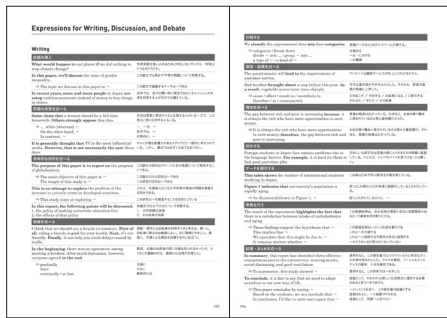
- 二次元コードを通して、教科書本文と新語・イディオムの音声を聞くことができます。また、本文の関連動画も収録していますので、教科書の内容をさらに深めたり、他教科との連動につなげることができます。



音声・動画の再生画面

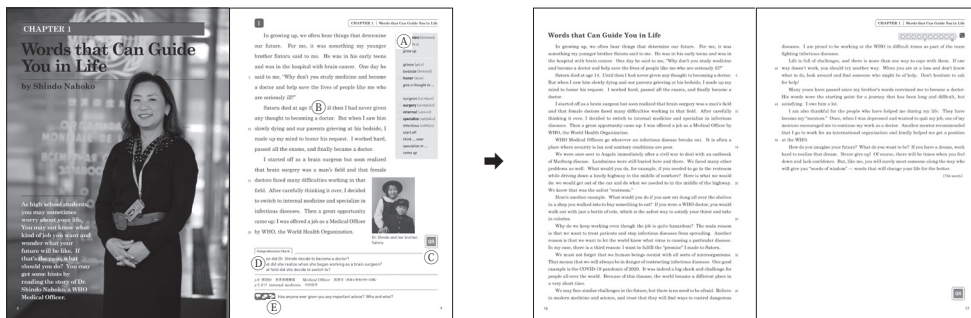


●巻末にライティング、ディベート、ディスカッションを行う際に役立つ表現集 Expressions for Writing, Discussion, and Debate を収録しました。



Expressions for Writing, Discussion, and Debate

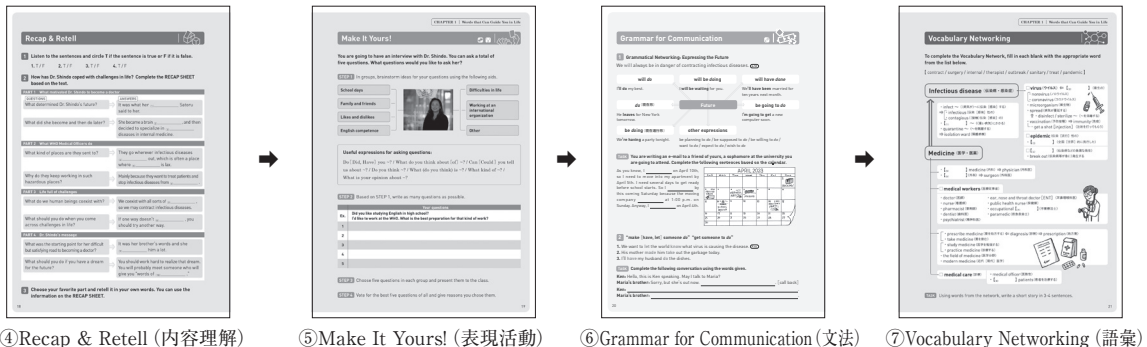
(2) 各 CHAPTER の構成



①CHAPTER 導入ページ

②本文ページ

③通読用英文



④Recap & Retell (内容理解)

⑤Make It Yours! (表現活動)

⑥Grammar for Communication (文法)

⑦Vocabulary Networking (語彙)

① CHAPTER 導入ページ	本文の内容や形式に合わせてデザインを変えました。	
② 本文ページ	㊦ 側注	段落ごとに新語、イディオムの順で掲載しました。ぜひ覚えておきたい重要な語は 太字 にし、チェックボックスを付けました。また、品詞によって発音が異なる語には (m) などの品詞を示しました。
	㊦ 本文	文法ページで取り上げている箇所に G1 , G2 のマークを示しました。
	㊦ 二次元コード	新語・イディオムと本文の音声収録しました。一部、関連動画も収録しています。
	㊦ 内容理解問題	各パートに2〜3問の質問 (Comprehension Check) を設けました。
	㊦ 発信問題	各パートに1題、発信問題 を設けました。質問の内容や授業の形式に合わせて1人で考える (think) , 2人で話す (pair) , 複数で話す (share) の活動を選びます。
③ 通読用英文	各パートの本文を再掲しました。通読や音読の練習に使います。	
④ Recap & Retell (内容理解)	リスニング、表形式の問題で本文の内容を整理した後に、リテリングの活動を行います。	
⑤ Make It Yours! (表現活動)	本文で学んだことを使って、スピーチ、プレゼンテーションなどの表現活動を行います。	
⑥ Grammar for Communication (文法)	本文に出てきた文構造・文法項目を使って、さまざまな表現活動を行います。	
⑦ Vocabulary Networking (語彙)	本文に出てきた語句とその関連表現をネットワークで整理します。	

2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容										該当箇所	配当時間
教材名	言語材料	(1)	(2)	(3)									
				①言語活動						②言語の働き			
				ア	イ	ウ	エ	オ	カ	ア 使用場面	イ 働き		
CHAPTER 1 Words that Can Guide You in Life	未来を展望して語る構文ネットワーク／使用の構文	ア, イ, ウ, エ	ア	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(ア) 家庭, 職場 (ウ) 手紙	(エ) 提案する (オ) 命令する	pp.8~21	9
CHAPTER 2 Stationery — Changing Our Lives for the Better	現在を語る構文ネットワーク／完了形の受動態	ア, イ, ウ, エ	イ	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア) 学校 (ウ) 雑誌	(ウ) 説明する (オ) 誘う	pp.22~35	9
Skills for Presentation		ア	イ	ア, オ			(ア)	(ア)		(ウ) プレゼンテーション		pp.36~39	3
CHAPTER 3 Salt: More than Just a Seasoning	判断を表す形容詞構文のネットワーク／形式目的語構文	ア, イ, ウ, エ	イ	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(イ)	(ア) 家庭 (イ) パンフレット	(ウ) 例示する (エ) 仮定する	pp.40~55	9
CHAPTER 4 The Story of Holly Butcher	頻度を表す構文ネットワーク／複合関係詞	ア, イ, ウ, エ	ア	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(イ) SNS (ウ) 手紙	(ア) 言いかえる (イ) 感謝する	pp.56~71	11
CHAPTER 5 Welcome to Costa Rica: An Invitation to Ecotourism	否定構文のネットワーク／冠詞の用法	ア, イ, ウ, エ	ウ	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(ア) 地域 (ウ) スピーチ	(ウ) 要約する (ウ) 描写する	pp.72~87	9
Skills for Debate-in-Discussion		ア, イ	ウ	ア, エ			(ア)	(ア)		(ウ) デイバート	(エ) 賛成 [反対] する	pp.88~91	3
AUDIO-FOCUSED READING The Empty Pot		ア, イ, ウ, エ	ア	イ, ウ, オ		(ア)		(ア)	(ア)	(イ) 物語	(ウ) 描写する (ウ) 訂正する	pp.92~99	3
CHAPTER 6 The World Is Not So Simple — A Lesson from the Worldwide Bestseller, <i>Factfulness</i>	過去を回想して語る構文ネットワーク／付帯状況 (with の用法)	ア, イ, ウ, エ	ア	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(ア) プレゼンテーション (イ) 本	(ウ) 報告する (オ) 質問する	pp.100~115	9
CHAPTER 7 The Psychology of Everyday Experiences	話し手の態度を示す構文ネットワーク／助動詞+完了形	ア, イ, ウ, エ	ウ	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア)	(ア) 日常 (イ) 入門書	(エ) 提案する (エ) 推論する	pp.116~131	9
CHAPTER 8 An Ainu Girl Named Yukie	比較構文のネットワーク／無生物主語構文	ア, イ, ウ, エ	イ	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(ア) 地域 (ウ) 手紙	(イ) 驚く (イ) 感謝する	pp.132~149	11
Skills for Outlining		ア, イ	イ	ア, カ					(ア)	(ア) 学校		pp.150~153	3
CHAPTER 9 The Miracle of the Abu Simbel Temples	名詞節の構文ネットワーク／「動詞+名詞+過去分詞」の構文	ア, イ, ウ, エ	ウ	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(ア) 地域 (イ) 旅行ガイド	(ウ) 描写する (エ) 仮定する	pp.154~171	9
CHAPTER 10 Physics Goes a Long Way	仮定の構文ネットワーク／倒置	ア, イ, ウ, エ	ウ	ア, イ, ウ, エ, オ, カ	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(イ)	(ア) 家庭, 学校 (ウ) スピーチ	(ア) 言いかえる (ウ) 理由を述べる	pp.172~187	11
APPRECIATIVE READING The Bracelet		ア, イ, ウ, エ	ア	イ, ウ, カ		(ア)		(ア)	(ア)	(イ) 物語	(イ) 感謝する (ウ) 付け加える	pp.188~194	3
												計	111